

2022年度 学生募集要項

もくじ

• 受験生のみなさんへ	2
• 教育理念、目的、目標および目指す看護師像	4
• 募集要項（一般入試・推薦入試・社会人入試）	5
• 出願手続き	7
• 受験上の注意事項	8
• 入学試験会場案内	9
• 学費	9
• 入学手続き	9
• その他	10
• 教育スケジュール2022年度予定	11
• 学校概要・奨学金・貸付金制度・国家試験合格率他	12

勤医協札幌看護専門学校

〒007-0871 札幌市東区伏古11条1丁目1番15号

電話(011)783-8557

ホームページアドレス <http://www.kinkan.ac.jp/>



北海道勤労者医療協会

理事長 田村 裕 昭

“一本の糸が皮膚の下で振動している”

この一文は「ナイチンゲール 看護覚え」にあるものです。今まさに消え入ろうとする患者さんの“弱々しい脈”をこのように表現したのでしょうか。ナイチンゲールはそのとき、傷病者の傍にじっと寄り添い、そっと見守りながら、生命の輝きと人間の尊厳を想い、心からの敬意を感じていたに違いありません。看護とは、喜び、哀しみ、怒り、苦しみ、切なさなどの元となる人間の身体や精神の深淵、さらには生きざまそのものに直に接し、分かちあう中で、「命の輝き」や「生きる喜び」を紡いでいくことのできる素晴らしい営みであり、学びに満ち溢れた世界でもあります。皆さんが数ある将来の選択肢の中から「看護」という道を選び、挑戦しようとしていることに心からエールを送ります。

勤医協看護専門学校の設立母体である北海道勤労者医療協会の創立は1949年1月9日にさかのぼります。当時の設立趣意書には「この事業は病気の治療だけを目的とするのではない。医療活動を通じ、大衆の疾病の原因である社会的、経済的条件や環境を究明し、是正するところまで発展させねばならない」と謳われています。以来70年にわたり、北海道勤医協はいつの時代も困難な患者、住民とともに希望に向かって進んで来ました。胆振東部大地震や東日本大震災のときもそうであったように、災害時には法人を上げて地域住民のいのちと健康を守るために奮闘してきました。「お金のあるなしで光を奪わないで」という患者の叫びに応じて取り組まれた眼内レンズ保険適応の請願行動をはじめ、医療人として取り組んだ人権を守る様々な活動はわたしたちの誇りでもあります。「すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」とする世界人権宣言にも通じる「無差別平等の医療福祉」、その実現をめざす北海道勤医協の医療、看護、介護の実践をともに学び、ぜひとも看護の道を究めていってほしいと願っています。

今日のわが国には、非正規労働の拡大なども影響し、高齢者からこどもに至るまで貧困と格差の健康への影響や社会的孤立が懸念されるような実態もあります。一方では安心して住み続けられるまちづくりに向けた無数の努力も前進しています。地域の皆さんや患者さんとの共同が未来を切り拓くカギを握っている時代だと言っても過言ではありません。未来は皆さんの力を必要としています。受験生の皆さんが看護学生となり、医療介護の現場でともに学び、成長していける日が来ることを心待ちにしています。

勤 医 協 綱 領

われわれの病院、診療所は、戦前の無産者診療所の伝統と経験をうけついで、働くひとびとの医療機関である。

1. われわれは、患者の立場にたって、親切で、よい診療をおこない、力をあわせて働くひとびとの生命と健康を守る。
1. われわれは、つねに学問の自由を尊重し、新しい医学の成果に学び、国際交流をはかり、たゆみなく医療内容の充実と向上につとめる。
1. われわれは、社員・職員が一体となって、地域、職域のひとびととともに、生活と健康を守る運動をすすめる。
1. われわれは、国と資本家の全額負担による総合的な社会保障制度の確立と医療制度の民主化のためにたたかう。
1. われわれは、人類の生命と健康を破壊する戦争政策に反対する。

この目標を実現するために、われわれは、たがいに団結をかため、医療戦線を統一し、独立、民主、平和、中立、生活向上をめざすすべての民主勢力と手を結んで活動する。

受験生のみなさんへ



勤医協札幌看護専門学校

校長 塩川 哲男

看護師となる夢をふくらませて、本校への入学を志望されておられる皆さんに本校の教育理念や、受験にあたって留意すること等についてお話しさせていただきます。

1 本校の教育理念について

本校は、北海道勤労者医療協会の19年間の准看護婦養成教育の歴史と経験に基づき、1979年4月に開校されました。1984年4月に3年課程（看護学科）を設置し現在に至っています。

本校では開校以来、一貫して次頁にあるような教育理念に基づいて、看護の知識や技術の学びとともに、科学的思考に裏づけられた民主主義とヒューマンイズムを身につけることを重視して来しました。

看護師は、事実即して考えることを強く求められる職業です。患者さんの病気の状態などを単に表面的に観察するのではなく、患者さんを科学的に観察することが必要とされます。そのためには、自然科学や、社会科学への理解を深めて、「何だろう」さらに「何故だろう」と主体的に深く学ぶこと、そして一般教養も広く学ぶことが大切です。したがって、皆さんの自主的で自立的な諸活動や、地域社会との交流も期待されます。

また、皆さんの学習は、一人一人の努力が基本ですが、さらに理解を深めるためには、仲間と協力し合うことが重要です。学内での授業をはじめ病院や診療所などでの見学や実習も、クラスやグループでの学びあいがないければ本当の意味での学習にはなりません。本校は、特にこのように同じ目的を持つ仲間を大切に学びあい、皆さんの持つ秘めた能力を発揮して成長しあうことにも力を注いでいます。

2 受験にあたって

少子高齢社会を迎えて看護師の仕事は多様化しています。病院の急性期病棟や救急外来における対応、慢性期の病院や診療所、そして地域での訪問看護と予防・保健活動には看護師の役割が一層必要とされています。

看護をはじめ医療は一方通行ではありません。「医療は患者と医療者との『共同の営み』」であると、わたしたちは考えています。すなわち、患者の個性と人権を尊重し、患者の立場を理解し寄り添うことができる看護師の養成をめざしています。

本校では、入学筆記試験の点数だけではなく、面接と高校時代やその他の諸資料などを十分に考慮に入れて総合的に検討して合格者を決定します。

読書や新聞などを通して人間的な幅や社会的な視野を広げておくことも重要です。また本校は「日本国憲法の理念に基づいた教育」を行っています。受験に際して日本国憲法についての理解を深めておいていただきたいと思えます。

コロナ禍がつづくなか、健康に留意して看護師をめざそうとする初心を貫いてください。入学式でお会いできるのを楽しみにしております。

◆教育理念、目的、目標および目指す看護師像◆

教育理念

本校は総合的な保健・医療・福祉の視点から看護師として必要な基礎的知識・技術・素養を習得させるとともに、平和で豊かな社会建設の形成者として貢献出来る民主的で人間性豊かな看護の専門家を育成するために、日本国憲法の理念に基づき教育を行う

教育目的

本校は看護師として必要な知識および技術を習得させるとともに、生命と人権を尊重できる豊かな人間性を養い地域医療の発展充実に寄与し、広く社会に貢献しうる人材を育成することを目的とする

教育目標

1. 患者や地域住民の立場に立つ看護の視点を養う
2. 人々の健康上の課題に対応できる科学的根拠と安全性を基盤とする、知識、技術、態度を養う
3. 看護の科学性を認識し、その専門分野の進歩に学び、自己を向上出来る能力を養う
4. 看護職に誇りと責任を持ち、他職種と連帯、協働して自主的に行動できる豊かな教養と思いやりを持った人格を育てる

目指す看護師像

1. 世の中の動きに関心を持ち、視野を広げ、誰もが人間として大切にされる平和な社会を願う心が育っている
2. 仲間や患者さんに関心を寄せ、共感できる優しく豊かな感性を持ち、看護師としてふさわしい行動がとれる
3. 地域の方々や患者さんと力を合わせて、安心して住み続けられる街づくりを進める資質が育っている
4. 看護師としての誇りと責任を持ち、人権を尊重する安全な看護を提供できる基礎が育っている
5. 事実をとらえ、物事の関連と、筋道を立てて考える基礎力が育っている
6. 歴史と科学の発展に学び、生命のすばらしさと大切さが認識できている
7. 「分かる喜び」を大切にし、自ら学ぶ学習態度が身についている
8. 発展していく医療や看護に目を向け、専門職として学び続ける姿勢を有している
9. 保健・医療・福祉の仲間と連帯し、看護の専門家として実践する基礎力を身につけている
10. 一人一人が自分の意見を持ち、表現することを大切にして、ともに学びあう仲間づくりを希求する

募集要項

1 入学試験・募集人数・修業年限・卒業後の資格

募集定員	募集人数	修業年限	卒業後の資格
40名 (男・女)	一般入学 20名程度	3年	看護師国家試験受験資格 保健師・助産師・養護教諭養成機関への受験資格 専門士（医療専門課程）の称号 大学への編入資格
	推薦入学 20名程度		

2 出願資格

(一般入試)

- 1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した方および当該年度卒業見込みの方
- 2) 高等学校卒業程度認定試験に合格した方
- 3) 上記以外で学校教育法第90条によって入学資格が認められる方

(推薦入試)

- 1) 2022年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの方
- 2) 高等学校又は中等教育学校の推薦書がある方
- 3) 高等学校又は中等教育学校の評定平均値が3.5以上の方
- 4) 本校を第1志望とし、合格者は本校に入学できる方
- 5) 卒業後看護職者として働く意思がある方

3 入学者選抜方法

一般入試	1次試験（学科試験） 国語総合（但し、古文、漢文を除く）50分 数学Ⅰ 50分 英語（コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ）50分
	2次試験（個人面接） 1次試験合格者のみ2次試験を受けます
推薦入試	国語総合（但し、古文、漢文を除く）50分 小論文（テーマに基づき800～1000字）70分 個人面接

4 願書受付期間・試験日・合格発表の日程

試験区分	出願期間	入学試験日		合格発表日	入学手続期限
推薦入試	2021年10月4日(月) ～10月11日(月)	2021年10月16日(土)		2021年 10月21日(木)	2021年 11月1日(月)
一般入試	2022年1月4日(火) ～1月12日(水)	1次試験(学科) 2次試験(面接)	2022年 1月19日(水) 1月26日(水)	2022年 1月21日(金) 1月28日(金)	2022年 2月10日(木)

試験日の受付時間と試験時間

推薦入試

受付時間：午前8時～午前9時 試験時間：午前9時～午後3時頃

一般入試

(1次試験) 受付時間：午前8時～午前9時 試験時間：午前9時～12時30分

(2次試験) 受付時間：午前8時～午前8時45分 試験時間：午前8時45分～12時30分(1次試験合格者のみ)

※受験票の裏面の時間割も参照。推薦入試、及び一般入試の2次試験は受験者数等により終了時間が異なります。

5 出願書類

(一般入試)

- ① 入学願書(本校所定の用紙) ※写真は出願前6カ月以内に撮影したもの、縦4cm、横3cm、本人単身、正面、脱帽、胸より上 ※西暦で記入すること
- ② 志望理由書(本校所定の用紙)
- ③ 受験料20,000円(所定の払込取扱票で郵便局に払い込み、証明書(お客さま用)を副票の裏面に貼付して下さい)
- ④ 受験票並びに副票(写真は願書と同一のものをそれぞれに貼り、氏名等を正確に記載して下さい)
- ⑤ 高等学校又は中等教育学校の調査書(出身学校長の発行したもので、厳封のまま提出して下さい)。但し、卒業5年以上を経過し、調査書の発行がされない場合は、高等学校又は中等教育学校の卒業証明書。高等学校卒業認定試験合格者の出願書類は、高等学校卒業認定試験合格証明書(出願前6ヶ月以内の発行日)
- ⑥ 一般入試通知用住所ラベル

(推薦入試)

- ① 入学願書(本校所定の用紙) ※写真は出願前6カ月以内に撮影したもの、縦4cm、横3cm、本人単身、正面、脱帽、胸より上 ※西暦で記入すること
- ② 志望理由書(本校所定の用紙)
- ③ 受験料20,000円(所定の払込取扱票で郵便局に払い込み、証明書(お客さま用)を副票の裏面に貼付して下さい)
- ④ 受験票並びに副票(写真は願書と同一のものをそれぞれに貼り、氏名等を正確に記載して下さい)
- ⑤ 高等学校又は中等教育学校の調査書(出身学校長の発行したもので、厳封のまま提出して下さい)
- ⑥ 推薦書(本校所定の様式にて記載、出身学校長の発行したものを厳封のまま提出して下さい) ※準じた様式であれば高等学校等の作成したものでもよい。
- ⑦ 推薦入試通知用住所ラベル

※再受験については「出願手続き」の2をお読みください。

6 合格発表の方法

(一般入試)

- 合格者には合格通知を郵送します。また、日程に基づき午前10時より合格者受験番号一覧を本校正面玄関前と本校のホームページ (<http://www.kinkan.ac.jp/>) に掲示します。尚、掲示は、発表の日を含めて3日間です。
- 郵送する1次試験の合格通知には2次試験の案内が、2次試験の合格通知には入学手続き案内が同封されます。

(推薦入試)

- 合格者には合格通知及び、入学手続き案内を郵送します。また、日程に基づき午前10時より合格者受験番号一覧を本校正面玄関前と本校のホームページ (<http://www.kinkan.ac.jp/>) に掲示します。尚、掲示は、発表の日を含めて3日間です。

上記の合格発表・通知以外に電話などによる合否の問い合わせには応じられません。

出願手続き

1 出願書類の受付

- 1 受付期間の期間内必着、郵送の場合は当日消印有効とします。
学校へ直接持参の場合は、平日午前9時～午後5時まで(土曜日・日曜日・祝祭日を除く)。
- 2 受付場所(送付先)
〒007-0871 札幌市東区伏古11条1丁目1番15号
勤医協札幌看護専門学校入試係 TEL (011) 783-8557
- 3 提出方法
出願書類を本校所定の封筒に入れ、郵送の場合は必ず簡易書留にて郵送してください。または直接当校窓口へ提出してください。

<注意>

- ※書類の不備なもの、締切日時を過ぎたものは、受付できませんので充分注意して下さい。
- ※訂正のある場合は、抹消線を引き、書き直してください(訂正印不要)
- ※いったん提出された出願書類および受験料は一切返還しません。

2 再受験について

推薦入試の出願者が一般入試に出願する場合は、以下のものを準備し提出してください。(共通様式の入学願書と志望理由書、調査書等の再提出は不要です)

- ①受験料振込 ②受験票・副票用紙(一般入試) ③一般入試通知用住所ラベル

受験上の注意事項

1 試験会場について

- 1 下見のための試験会場内への立ち入りはできません。
- 2 試験当日は受付集合時間を厳守し天候・雪害・交通渋滞等を考慮の上、充分余裕をもって入場して下さい。受験生以外の試験会場への立ち入りはできません。
- 3 試験会場への入場の際は受験票を係員に提示してください。
- 4 試験時間中の試験会場外への外出はできません。

2 受験票について

- 1 受験票は試験当日必ず持参して下さい。
- 2 受験票は着席と同時に机の上の通路側に顔写真が見えるように置きます。
- 3 受験票を紛失または忘れた場合は、当日試験会場受付に申し出て係の指示に従って下さい。
- 4 受験から入学手続きまで、本校への問い合わせには受験番号が必要なので、受験票は保管して下さい。

3 その他の注意事項

- 1 筆記試験時、机上には受験票と答案作成に必要な鉛筆、消しゴム、時計（時刻表示だけのもの）以外は置けません。
- 2 試験会場は土足禁止です。上靴を持参し外靴は袋を用意して保管して下さい。
- 3 面接試験では、待時間が長くなる場合があるので、書籍の持ち込みを認めています。
- 4 受験に際しての宿泊施設の斡旋等はありません。
- 5 試験会場に駐車場および自動車で待機できる場所はありません。周辺への路上駐車は近隣への迷惑となりますので禁止します。また、保護者等の校内への立ち入りはできません。

入学試験会場案内

(一般入試)

1次試験

勤医協体育館（本校に隣接）

2次試験

勤医協札幌看護専門学校

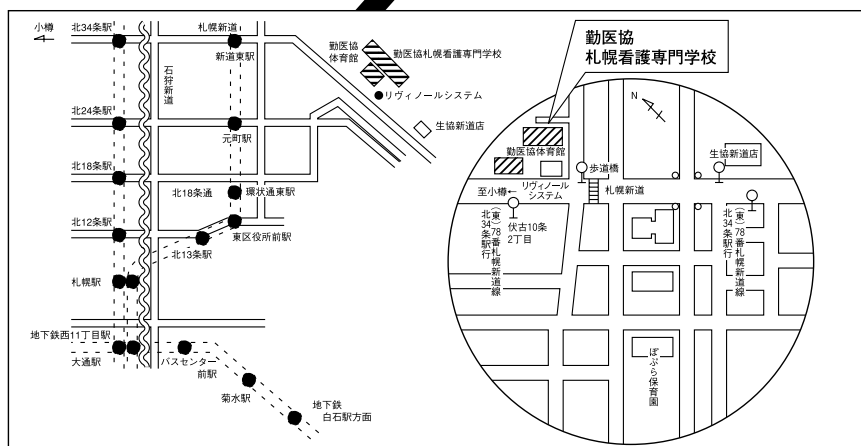
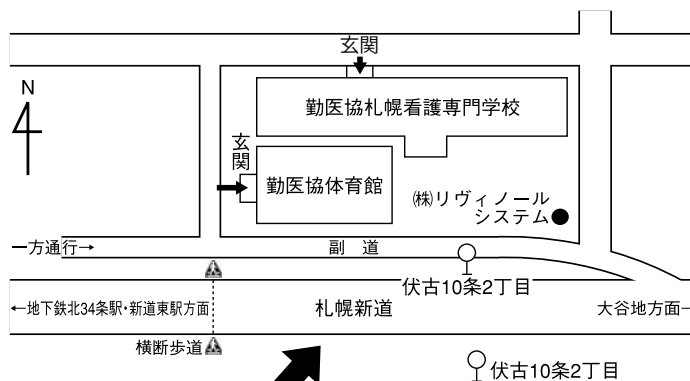
(推薦入試)

勤医協札幌看護専門学校

●地下鉄南北線北34条駅前から中央バスで約20分（通常）

●地下鉄東豊線新道東駅から中央バスで約10分（通常）

中央バスは（東）78番、札幌新道線、東営業所行で「伏古10条2丁目」下車、徒歩1分



学 費

2022年度の学費は、概ね以下の予定です。

	入 学 金	授 業 料	施設維持費	実費徴収金	教 科 書 代	研 修 旅 行	合 計
1年	20万	56万	5万	10万	17万		108万円
2年		56万	5万	4万	3万	14万	82万円
3年		56万	5万	10万	2万		73万円
合計	20万	168万	15万	24万	22万	14万	263万円

①授業料は、一括納入または、前期28万円（5月末）後期28万円（10月末）に分けて納入します。

②施設維持費と実費徴収金は、前期授業料と一緒に納入します※3年生は前期・後期に分けて納入

③実費徴収金は、実習用ユニフォームやサブテキスト代、同窓会費などが含まれます

④研修旅行費用は、一括または積立をする方法を選択出来ます

入学手続き

合格通知を受けとり、入学を希望する場合は、以下の「入学手続き」が必要です。

1 入学手続き

1 誓約書(本校所定の用紙)の提出。

2 入学金の納入。

※1および2の完了をもって入学手続きとします。

※入学手続きを完了された方には「入学許可証」と「入学案内」等を郵送します。

2 入学の辞退

入学手続きをした後に、入学を辞退する場合は、速やかに電話連絡の上、入学辞退届の提出をお願いします。尚、いったん納められた入学金の返還はできません。

その他

1 入学試験成績の開示について

- 1) 本校では、一般入試の「科目別および総合点」について、請求があれば開示します。
- 2) 開示請求期間は、2022年4月1日～30日とします。請求方法、開示方法等については本校のホームページをご覧ください。

2 個人情報の保護について

入学志望者から提出された個人情報については、「個人情報保護法」にもとづき厳格に管理しています。

以上

■教育スケジュール2022年度予定

受験生の皆さんへ

副校長 花田 未希子

本校は、人々の生命はもとより、生活や社会にしっかりと目を向けて、人々が健康に生きていけることを支援できる看護職の育成をめざしています。また、自ら学び、探求する主体的な学習を重視します。

そのために、患者さんの基本的人権を尊重し、患者さんとともに医療や看護を創造していく、民主的で人間性豊かな看護専門職の育成に向けたカリキュラムを準備しています。

人間の生命活動の仕組みや働きを深く学ぶ「生命活動演習」は、本校のオリジナルの科目として20年以上前から取り組んでいます。この科目は、難しいと敬遠しがちな、生化学、解剖生理学、病理学などを系統的に学ぶことで人間の生命活動の巧妙な関係プレーに感動し、達成感に満ちた学習になっています。

さらに、在宅看護論実習は、本校の設置主体である北海道勤医協が60年にわたって培ってきた地域医療の実践を土台にした、ほかに類をみない豊富なフィールドで行われます。

患者さんの生活や人生に触れ、医療チームの中に看護職が果たす役割について考え、看護に対する考え方を鍛えてくれる学びがあります。

ほかにも学校生活では、全学生が力を合わせて盛り上がる学校祭や体育祭、「平和と医療」をテーマに学ぶ沖縄への研修旅行など、学生自身が作り上げる喜びを実感しながら学びあっています。

受験生のみなさんは、社会に貢献したい、自立して生涯成長したいなど、さまざまな動機で看護職をめざして受験勉強にとりくんでおられると思います。

なぜ看護職をめざすのか、どんな看護職をめざすのかは、入学後の学習だけでなく、看護職となった後も探求し続けるテーマです。ぜひ、一緒に看護を学びいきましょう。

1
年
次

2
年
次

3
年
次

- 物理学概論 1 U (15h)
- 生物学概論 1 U (30h)
- 化学概論 1 U (15h)
- 社会学 1 U (30h)
- 心理学 1 U (30h)
- コミュニケーション論 1 U (15h)
- 体育実技 I 1 U (30h)
- 英語 I 1 U (30h)
- 芸術(音楽) 1 U (15h)
- 解剖生理学 I ~IV 4 U (105h)
- 医学概論 1 U (15h)
- 微生物学 1 U (30h)
- 栄養学 1 U (30h)
- 生化学 1 U (30h)
- 薬理学 1 U (30h)
- 生命活動演習 2 U (45h)
- 病理学 2 U (45h)
- 病態と治療学 I 1 U (30h)
- 病態と治療学 II 1 U (30h)
- 基礎看護学概論 I 1 U (30h)
- 基礎看護学概論 II 1 U (15h)
- 基礎看護技術 I ~VII 7 U (225h)
- 成人看護学総論 1 U (30h)
- 成人看護学各論 I 1 U (30h)
- 成人看護学各論 II 1 U (30h)
- 老年看護学総論 1 U (15h)
- 日本語表現 1 U (30h)
- 体育実技 II 1 U (15h)
- 病態と治療学 III 1 U (30h)
- 病態と治療学 IV 1 U (30h)
- 病態と治療学 V 1 U (30h)
- 地域医療論 I 1 U (15h)
- 地域医療論 II 1 U (30h)
- 基礎看護技術 VIII 1 U (15h)
- 臨床看護総論 I 1 U (30h)
- 臨床看護総論 II 1 U (15h)
- 在宅看護概論 1 U (15h)
- 在宅看護各論 I 1 U (15h)
- 在宅看護各論 II 1 U (30h)
- 在宅看護各論 III 1 U (15h)
- 成人看護学各論 III 1 U (30h)
- 成人看護学各論 IV 1 U (30h)
- 成人看護学各論 V 1 U (30h)
- 老年看護学総論 1 U (15h)
- 老年看護学各論 I 1 U (15h)
- 老年看護学各論 II 2 U (45h)
- 小児看護学総論 1 U (15h)
- 小児看護学各論 I 1 U (30h)
- 小児看護学各論 II 1 U (30h)
- 小児看護学各論 III 1 U (30h)
- 母性看護学総論 1 U (15h)
- 母性看護学各論 I 1 U (30h)
- 母性看護学各論 II 1 U (30h)
- 母性看護学各論 III 1 U (30h)
- 精神看護学総論 1 U (30h)
- 精神看護学各論 I 1 U (15h)
- 精神看護学各論 II 1 U (15h)
- 精神看護学各論 III 1 U (15h)
- 教育学概論 1 U (30h)
- 哲学入門 1 U (30h)
- 英語 II 1 U (30h)
- 社会保障論 2 U (30h)
- 関係法規 1 U (30h)
- 情報科学 1 U (15h)
- 看護の統合と実践 4 U (90h)

- 1 学年 前期
 - 入学式
 - 創立記念日
 - 病院探検
 - 健康診断
 - 防火訓練
 - 体育祭
 - 勤看祭
 - 夏期休業
 - 定期試験
- 1 学年 後期
 - 基礎看護学実習 I セミナール
 - キャンピング
 - セレモニー
 - 芸術鑑賞
 - 冬期休業
 - 技術ゼミナール
 - 定期試験
- 2 学年 前期
 - 春期休業
 - 基礎看護学実習 II セミナール
 - 健康診断
 - 創立記念日
 - 防火訓練
 - 体育祭
 - 勤看祭
 - 夏期休業
 - 定期試験
- 2 学年 後期
 - 成人看護学実習 II セミナール
 - 研修旅行
 - 診療所見学
 - 芸術鑑賞
 - 冬期休業
 - 老年看護学実習 I セミナール
 - 定期試験
- 3 学年 前期
 - 春期休業
 - 健康診断
 - 創立記念日
 - 防火訓練
 - 体育祭
 - 勤看祭
 - 夏期休業
 - 定期試験
- 3 学年 後期
 - 保健所実習オリエンテーション
 - 芸術鑑賞
 - 卒論ゼミナール
 - 定期試験
 - 冬期休業
 - 国家試験
 - 卒業式

基礎看護学実習 I 期
基礎看護学実習 II 期
成人看護学実習 I
成人看護学実習 II
老年看護学実習 I
在宅看護論実習
小児看護学実習
母性看護学実習
精神看護学実習
老年看護学実習 II 実習
統合実習

学校概要

○施設概況

校舎は鉄筋コンクリート3階建延面積2,850㎡、各教室の他、看護実習室、調理実習室、情報処理室、講堂、小講堂、図書室、視聴覚教室、演習室、会議室、面談室、印刷室、体育館などの施設がある。

○沿革

1949年（昭和24年）北海道勤労者医療協会創設。

1960年（昭和35年）勤医協准看護婦学院を開校し19年間に188名の准看護婦を養成。

1979年（昭和54年）勤医協創立30周年を期し、准看学院を廃止し、全日制2年課程（看護第2科）の看護婦養成施設として勤医協中央病院8階に本校を開学。

1981年（昭和57年）看護第2科1回生卒業。

1983年（昭和58年）新校舎

1984年（昭和59年）2年課程に併置し、3年課程（看護第1科）を開設。

1987年（昭和62年）看護第1科1回生卒業。

2001年（平成13年）看護第2科閉科

2021年（令和3年）3月 看護学科60名卒業（計2,911名）

奨学金・貸付金制度など

- （1）北海道勤医協の奨学貸付金：月額5万円以内、年額60万円以内。北海道勤医協に就職を希望し、適任者として認められたものに貸付られる。北海道勤医協に採用された場合は、採用から10年以内で返済すればよい。
- （2）日本学生支援機構奨学金：1種（無利子）、2種（有利子）、高等教育修学支援新制度
- （3）北海道看護職員養成修学資金：6名程度。月額3万6千円支給（北海道が貸し付けるものであり、卒業後の就職に条件があります）
（1）（2）（3）は、併願できる。
- （4）厚生労働省専門実践教育訓練指定講座

国家試験合格率

実施年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
全国合格率(%)	90.1	88.8	89.8	90.0	89.4	88.5	91.0	89.3	89.2	90.4
本校合格率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	94.9	100.0	100.0	98.2	100.0

北海道勤医協の概要

北海道勤医協（正式名称 公益社団法人北海道勤労者医療協会）は、道央圏を中心に4病院、1老健施設、17診療所、看護学校等を有する医療機関です。

北海道勤医協は、民医連（全日本民主医療機関連合会）に加盟しています。

- ・詳しくはホームページをご覧ください

中央病院
札幌病院
札幌西区病院・西区ひだまりクリニック
苫小牧病院
伏古10条クリニック
札幌北区ほづらクリニック
札幌クリニック
月寒ファミリークリニック
老健柏ヶ丘・平和通りクリニック
もみじ台内科診療所
札幌みなみ診療所
当別診療所
小樽診療所
余市診療所
黒松内町国保くろまつないぶなの森診療所
室蘭診療所
厚賀診療所
浦河診療所
上砂川診療所
芦別平和診療所

病院・診療所一覧